

# Pioneer CDJ-2000/CDJ-900/CDJ-850/CDJ-350

---

## 「Scratch Live」 接続ガイド

### CDJ のファームウェアを最新のバージョンにアップデートする

Scratch Live と接続する前に、CDJ のファームウェアを最新のバージョンにアップデートしてください。

- 1 CDJ 本体のファームウェアのバージョンは、[UTILITY] 画面で確認できます。  
詳しくは、CDJ の取扱説明書をご覧ください。
- 2 ファームウェアの最新バージョンの情報は、以下のページで確認できます。

<http://www.prodjnet.com/support/>

手順 1 で確認した CDJ のファームウェアが最新でない場合は、上記のページより最新のファームウェアをダウンロードし、アップデートを行ってください。

### Scratch Live を最新のバージョンにアップデートする

古いバージョンの Scratch Live では、お使いの CDJ をサポートしていない場合があります。Scratch Live と CDJ を接続する前に、Scratch Live を最新のバージョンにアップデートしてください。

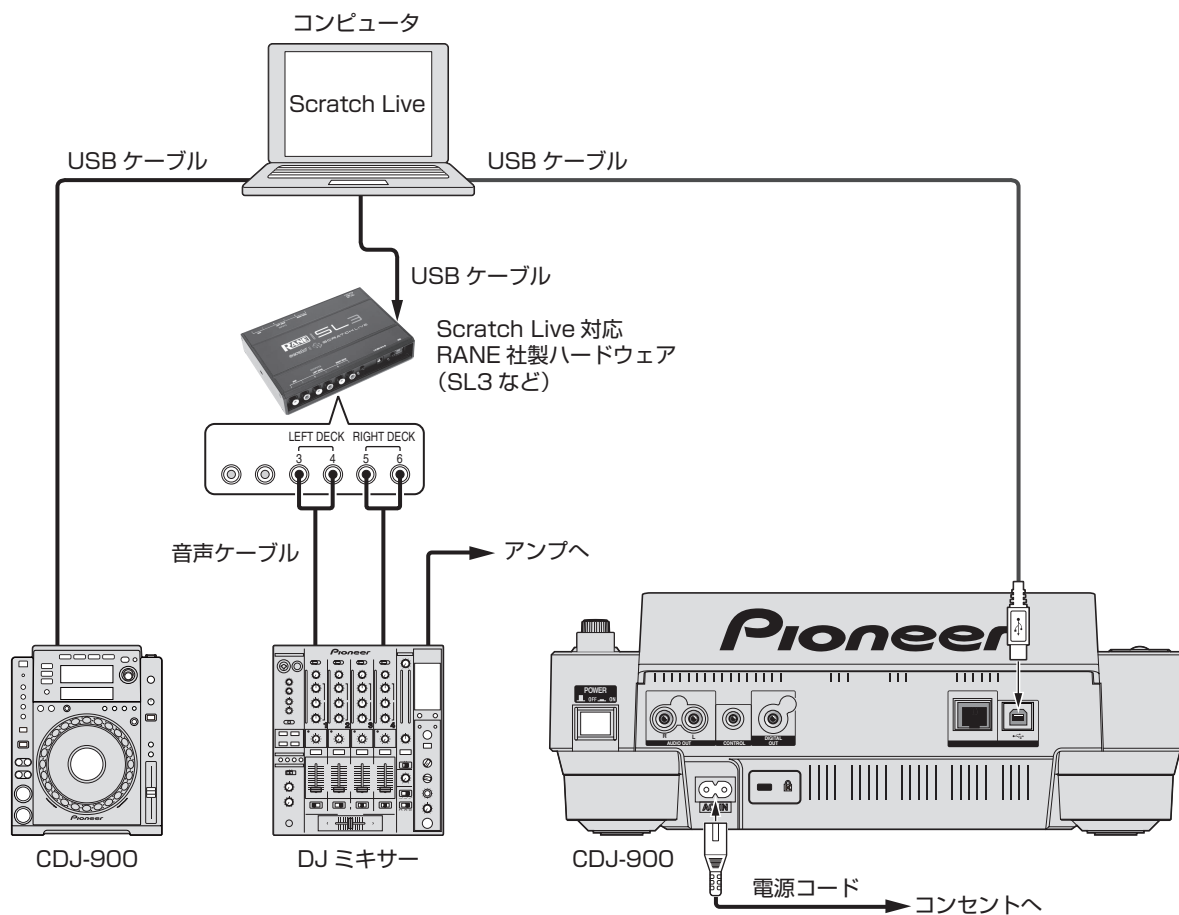
Scratch Live は、Serato 社のサイト (<http://serato.com/>) よりダウンロードできます。

# 接続のしかた

CDJ（使用する台数分）とコンピュータを、USB ケーブルで接続します。

ここでは CDJ-900 を例に説明しています。CDJ-2000、CDJ-850、CDJ-350 も接続のしかたは同じです。

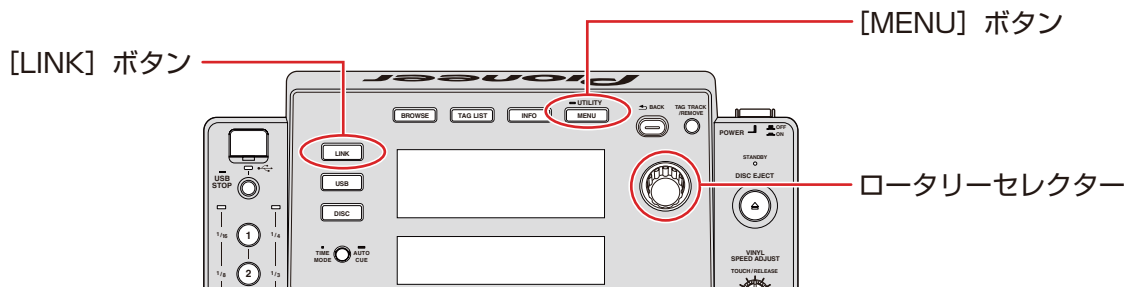
## Serato Scratch Live との接続



# 「Scratch Live」のコントローラーとして CDJ を設定する

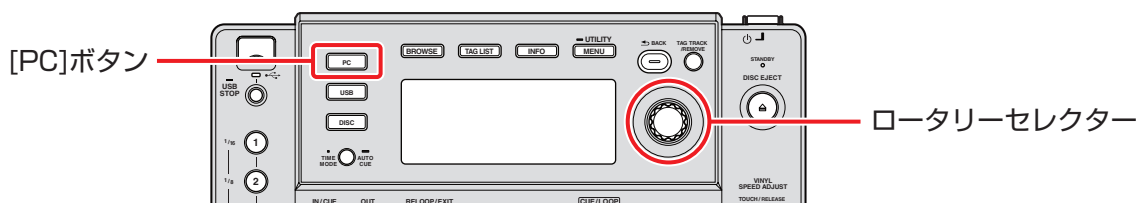
接続が完了したら、各機器の電源を入れ、Scratch Live を起動します。つぎに以下の手順で CDJ を設定してください。

## CDJ-2000/CDJ-900 の場合



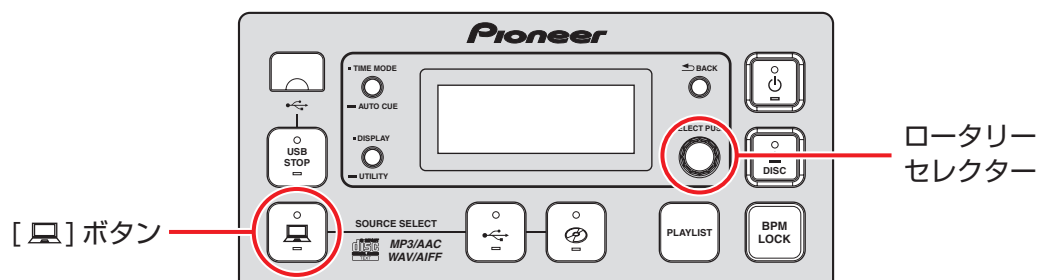
- 1 CDJ の [LINK] ボタンを押します。本体表示部に [CONTROL MODE(HID STANDARD)] と表示されている場合は、CDJ の [MENU] ボタンを 1 秒以上押し、[UTILITY] モードに入ります。ロータリーセレクターを使って [HID SETTING] の [ADVANCED] を選択します。ロータリーセレクターを押すと決定です。  
[MENU] ボタンを押して、[UTILITY] モードを終了します。
- 2 CDJ の [LINK] ボタンを押して、「CONTROL MODE (HID ADVANCED)」の「USB MIDI」を選択します。ロータリーセレクターを押して決定します。  
CDJ が「Scratch Live」に認識されます。  
・ [USB MIDI] は、CDJ とコンピュータの USB 通信ができていないと表示されません。
- 3 CDJ の本体表示部に「DECK:1?」と表示されますので、ロータリーセレクターを回して、コントロールするデッキを選択します。ロータリーセレクターを押すと決定です。  
以上の設定で、CDJ で「Scratch Live」をコントロールすることが可能になります。

## CDJ-850 の場合



- 1 CDJ の [PC] ボタンを押します。
- 2 CDJ の本体表示部に「SELECT DECK」と表示されますので、ロータリーセレクターを回して、コントロールするデッキを選択します。ロータリーセレクターを押すと決定です。  
以上の設定で、CDJ で「Scratch Live」をコントロールすることが可能になります。

## CDJ-350 の場合



- 1 CDJの [CD] ボタンを 1 秒以上押します。
- 2 CDJの本体表示部に「SELECT DECK」と表示されますので、ロータリーセレクトターを回して、コントロールするデッキを選択します。ロータリーセレクトターを押すと決定です。

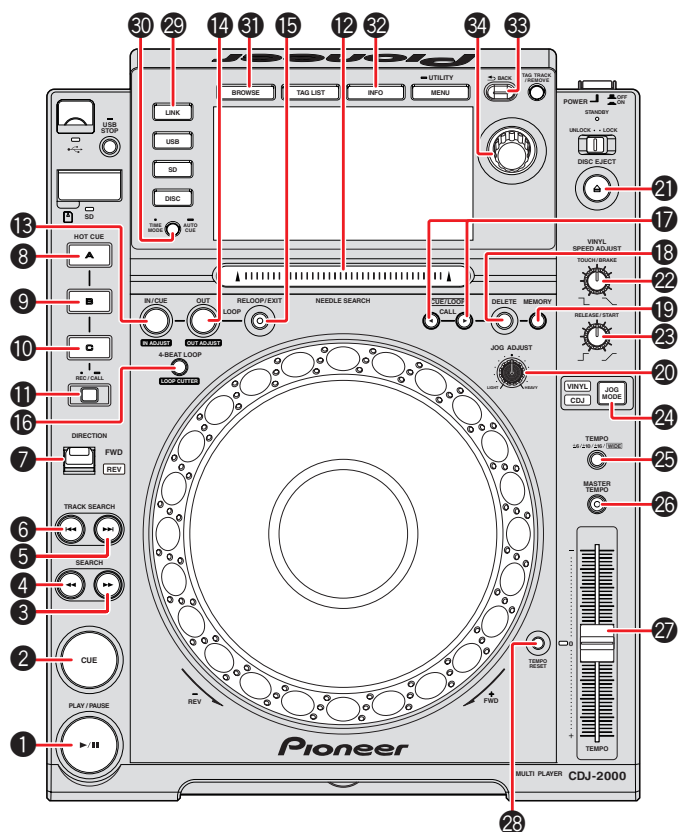
以上の設定で、CDJで「Scratch Live」をコントロールすることが可能になります。

# CDJのボタンで「Scratch Live」を操作する

デフォルトの設定はつぎのとおりです。

## CDJ-2000

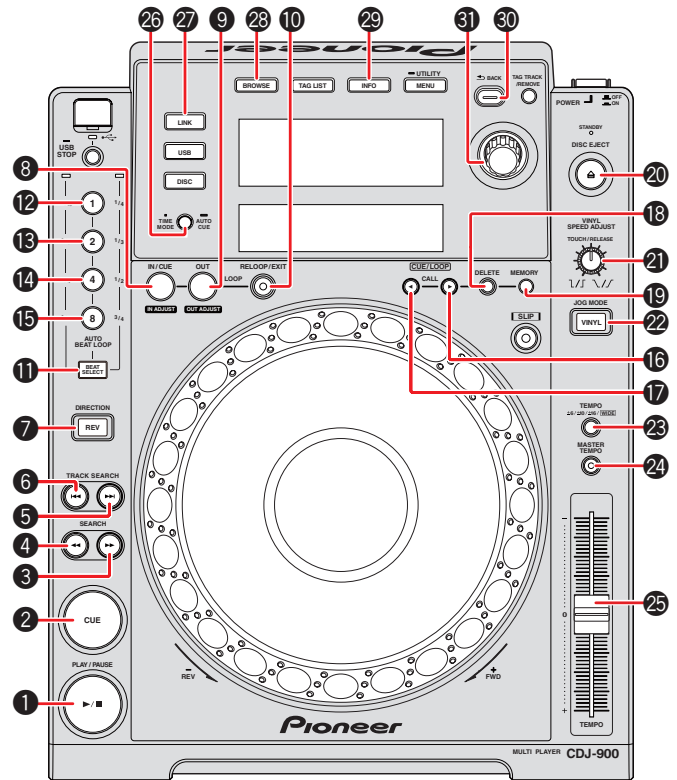
CDJ-2000のボタン	Scratch Liveでの機能
1	PLAY/PAUSE 再生のオン / オフを切り替えます。
2	CUE CDJのCUEボタンと同様に、キューポイントの設定をしたり、キューポイントに戻ったりできます。
3	SEARCH ►► 早送り。
4	SEARCH ◄◄ 早戻し。
5	TRACK SEARCH ►► 次のトラックの先頭に進みます。
6	TRACK SEARCH ◄◄ 前のトラックの先頭に戻ります。
7	DIRECTION 再生方向（通常再生、逆再生）を切り替えます。
8	HOT CUE A キューポイント 1 に移動します。記録モードのときは、キューポイントを現在の再生位置にセットします。
9	HOT CUE B キューポイント 2 に移動します。記録モードのときは、キューポイントを現在の再生位置にセットします。
10	HOT CUE C キューポイント 3 に移動します。記録モードのときは、キューポイントを現在の再生位置にセットします。
11	REC/CALL ホットキュー記録モードに切り替えます。
12	NEEDLE SEARCH ニードルサーチパッドに指でタッチして曲をスクロールできます。
13	IN/CUE (IN ADJUST) ループインポイントを設定します（もう一度押すとループインポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループイン編集モードを終了します）。
14	OUT (OUT ADJUST) ループアウトポイントを設定します（もう一度押すとループアウトポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループアウト編集モードを終了します）。
15	RELOOP/EXIT 現在のループのオン / オフを切り替えます。オンの時に押すと、ループインポイントから再生を始めます。
16	4-BEAT LOOP / LOOP CUTTER 4 拍のループを作成します（さらに続けて押すと、2 拍、1 拍と半拍ずつ切り替わります）。
17	CUE/LOOP CALL ◄► 次または前のループスロットに移動します。
18	DELETE 現在のループスロットを削除します。
19	MEMORY 現在のループスロットにループを保存します。
20	JOG ADJUST プлатターの感度を調整します。
21	DISC EJECT 現在の曲をアンロードします。 ※ CDJ に入っている CD も排出されます。
22	TOUCH/BREAK 再生が停止するまでの速度を調整します。



CDJ-2000のボタン	Scratch Liveでの機能
23	RELEASE/START 通常の再生に戻るまでの速度を調整します。
24	JOG MODE プлатターのジョグモードとスクラッチモードを切り替えます。
25	TEMPO テンポの可変範囲、+/-6、10、16、100% (WIDE) を切り替えます。
26	MASTER TEMPO キーロックのオン / オフを切り替えます。
27	TEMPO ピッチスライダを調整します。
28	TEMPO RESET ピッチをゼロにリセットします。
29	LINK PC コントロールモードに切り替えます。
30	TIME MODE (AUTO CUE) 経過時間と残り時間の表示を切り替えます。
31	BROWSE ライブラリーをブラウズします。
32	INFO ソング情報を表示します。
33	BACK Crates セレクターに戻ります。
34	ロータリーセレクター ライブラリーをスクロールします（クレート / ソング / ブラウズ）。ロータリーセレクターを押すと選択された曲の読み込み、もしくはカーソル位置への移動ができます。

# CDJ-900

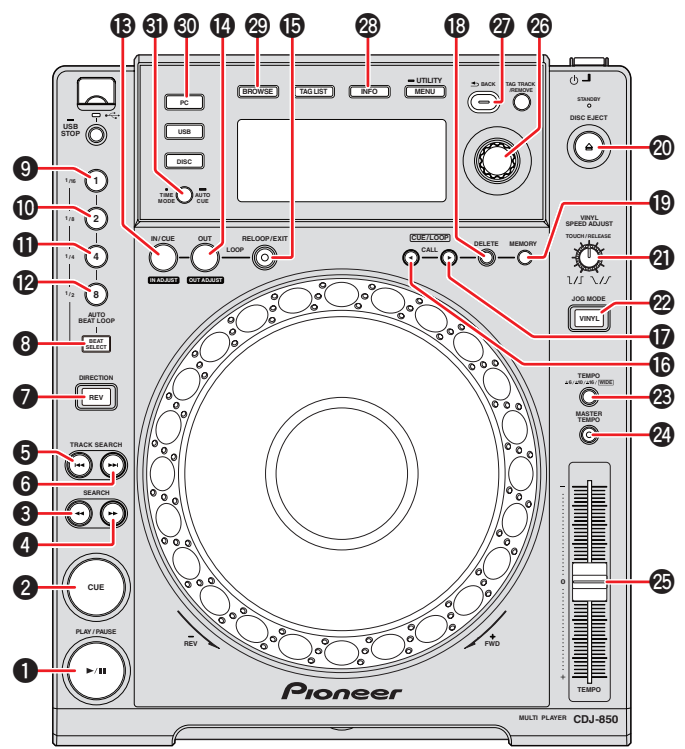
CDJ-900 のボタン		Scratch Live での機能
1	PLAY/PAUSE	再生のオン / オフを切り替えます。
2	CUE	CDJのCUE ボタンと同様に、キューポイントの設定をしたり、キューポイントに戻ったりできます。
3	SEARCH ►►	早送り。
4	SEARCH ◄◄	早戻し。
5	TRACK SEARCH ►►	次のトラックの先頭に進みます。
6	TRACK SEARCH ◄◄	前のトラックの先頭に戻ります。
7	DIRECTION	再生方向（通常再生、逆再生）を切り替えます。
8	IN/CUE (IN ADJUST)	ループインポイントが設定されます（もう一度押すとループインポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループイン編集モードを終了します）。
9	OUT (OUT ADJUST)	ループアウトポイントが設定されます（もう一度押すとループアウトポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループアウト編集モードを終了します）。
10	RELOOP/EXIT	現在のループのオン / オフを切り替えます。オンの時に押すと、ループインポイントから再生を始めます。
11	BEAT SELECT	オートループの拍数を設定します。（1拍、2拍、4拍、8拍）と（1/16拍、1/8拍、1/4拍、1/2拍）の切り替えを行ないます。
	BEAT SELECT (長押し)	BEAT SELECT ボタンを長押しすると（1/4拍、1/3拍、1/2拍、3/4拍）に切り換わります。
12	1	1拍のオートループのオン / オフを切り替えます。
13	2	2拍のオートループのオン / オフを切り替えます。
14	4	4拍のオートループのオン / オフを切り替えます。
15	8	8拍のオートループのオン / オフを切り替えます。
16	CUE/LOOP CALL ►	次のループスロットに移動します。
17	CUE/LOOP CALL ◄	前のループスロットに移動します。
18	DELETE	現在のループスロットを削除します。
19	MEMORY	現在のループスロットにループを保存します。
20	DISC EJECT	現在の曲をアンロードします。 ※CDJに入っているCDも排出されます。



CDJ-900 のボタン		Scratch Live での機能
21	TOUCH/RELEASE	再生が減速して停止するまでの速度と、通常の再生に戻るまでの速度を調整します。
22	JOG MODE	プлатターのジョグモードとスクラッチモードを切り替えます。
23	TEMPO	テンポの可変範囲、+/-6、10、16、100% (WIDE) を切り替えます。
24	MASTER TEMPO	キーロックのオン / オフを切り替えます。
25	TEMPO	ピッチスライダーを調整します。
26	TIME MODE	経過時間と残り時間の表示を切り替えます。
27	LINK	PC コントロールモードに切り替えます。
28	BROWSE	ライブラリーをブラウズします。
29	INFO	ソング情報を表示します。
30	BACK	Crates セレクターに戻ります。
31	ロータリーセレクター	ライブラリーをスクロールします（クレーン / ソング / ブラウズ）。ロータリーセレクターを押すと曲の読み込み、もしくはカーソル位置への移動ができます。

# CDJ-850

CDJ-850 のボタン		Scratch Live での機能
1	PLAY/PAUSE	再生のオン / オフを切り替えます。
2	CUE	CDJのCUEボタンと同様に、キューポイントの設定をしたり、キューポイントに戻ったりできます。
3	SEARCH ◀◀	早戻し。
4	SEARCH ▶▶	早送り。
5	TRACK SEARCH ◀◀	前のトラックの先頭に戻ります。
6	TRACK SEARCH ▶▶	次のトラックの先頭に進みます。
7	DIRECTION	再生方向（通常再生、逆再生）を切り替えます。
8	BEAT SELECT	オートループの拍数を設定します。（1拍、2拍、4拍、8拍）と（1/16拍、1/8拍、1/4拍、1/2拍）の切り替えを行ないます。
9	1	オートループのオン / オフを切り替えます（Beat Selectの設定により、1拍または1/16拍）。
10	2	オートループのオン / オフを切り替えます（Beat Selectの設定により、2拍または1/8拍）。
11	4	オートループのオン / オフを切り替えます（Beat Selectの設定により、4拍または1/4拍）。
12	8	オートループのオン / オフを切り替えます（Beat Selectの設定により、8拍または1/2拍）。
13	IN/CUE (IN ADJUST)	ループインポイントを設定します（もう一度押すとループインポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループイン編集モードを終了します）。
14	OUT (OUT ADJUST)	ループアウトポイントを設定します（もう一度押すとループアウトポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループアウト編集モードを終了します）。
15	RELOOP/EXIT	現在のループのオン / オフを切り替えます。オンの時に押すと、ループインポイントから再生を始めます。
16	CUE/LOOP CALL ◀	前のループスロットに移動します。
17	CUE/LOOP CALL ▶	次のループスロットに移動します。
18	DELETE	現在のループスロットを削除します。
19	MEMORY	現在のループスロットにループを保存します。
20	DISC EJECT	現在の曲をアンロードします。 ※CDJに入っているCDも排出されます。

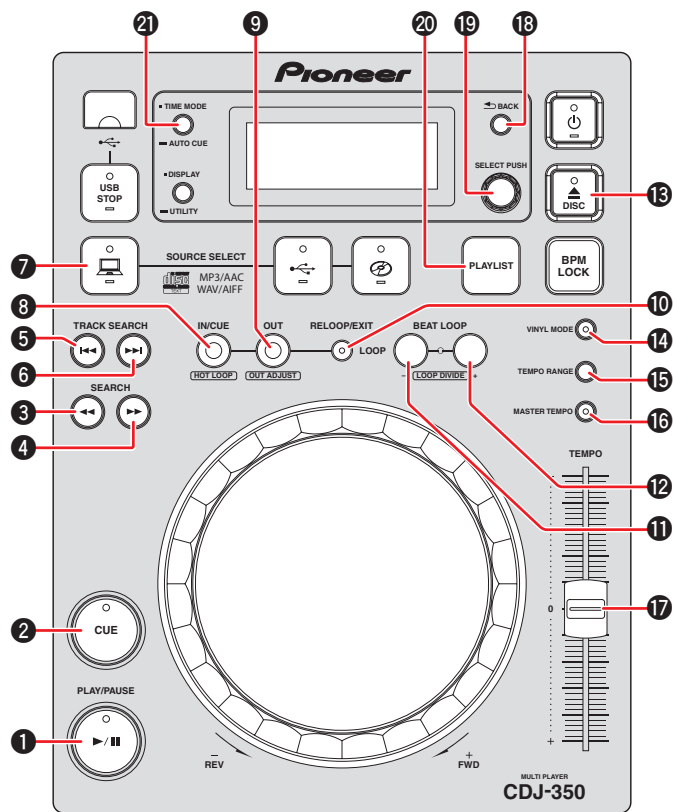


CDJ-850 のボタン		Scratch Live での機能
21	TOUCH/RELEASE	再生が減速して停止するまでの速度と、通常の再生に戻るまでの速度を調整します。
22	JOG MODE	プлатターのジョグモードとスクラッチモードを切り替えます。
23	TEMPO	テンポの可変範囲、+/-6、10、16、100% (WIDE) を切り替えます。
24	MASTER TEMPO	キーロックのオン / オフを切り替えます。
25	TEMPO	ピッチスライダーを調整します。
26	ロータリーセレクター	ライブラリーをスクロールします（クレート / ソング / ブラウズ）。ロータリーセレクターを押すと曲の読み込み、もしくはカーソル位置への移動ができます。
27	BACK	Crates セレクターに戻ります。
28	INFO	ソング情報を表示します。
29	BROWSE	ライブラリーをブラウズします。
30	PC	PC コントロールモードに切り替えます。
31	TIME MODE	経過時間と残り時間の表示を切り替えます。



# CDJ-350

CDJ-350 のボタン	Scratch Live での機能
1 PLAY/PAUSE	再生のオン / オフを切り替えます。
2 CUE	CDJのCUE ボタンと同様に、キューポイントの設定をしたり、キューポイントに戻ったりできます。
3 SEARCH ◀◀	早戻し。
4 SEARCH ▶▶	早送り。
5 TRACK SEARCH ◀◀	前のトラックの先頭に戻ります。
6 TRACK SEARCH ▶▶	次のトラックの先頭に進みます。
7	PC コントロールモードに切り替えます。
8 IN/CUE (HOT LOOP)	ループインポイントが設定されます (もう一度押しとループインポイントを調整でき、さらにもう一度押しとループイン編集モードを終了します)。
9 OUT (OUT ADJUST)	ループアウトポイントが設定されます (もう一度押しとループアウトポイントを調整でき、さらにもう一度押しとループアウト編集モードを終了します)。
10 RELOOP/EXIT	現在のループのオン / オフを切り替えます。オンの時に押しと、ループインポイントから再生を始めます。
11 BEAT LOOP -	ループがオンのときはループの長さを半分にします。ループがオフのときは保存されているループをスクロールします。
12 BEAT LOOP +	ループがオンのときはループの長さを2倍にします。ループがオフのときは保存されているループをスクロールします。
13 DISC ▲	現在の曲をアンロードします。 ※CDJに入っているCDも排出されます。
14 VINYL MODE	プлатターのジョグモードとスクラッチモードを切り替えます。
15 TEMPO RANGE	テンポの可変範囲、+/-6、10、16、100% (WIDE) を切り替えます。
16 MASTER TEMPO	キーロックのオン / オフを切り替えます。



CDJ-350 のボタン	Scratch Live での機能
17 TEMPO	ピッチスライダーを調整します。
18 ◀ BACK	Crates セレクターに戻ります。
19	ライブラリーをスクロールします (クレート / ソング / ブラウズ)。ロータリーセレクターを押すと曲の読み込み、もしくはカーソル位置への移動ができます。
20 PLAYLIST	現在選択されているトラックを Prepare Crate に追加します。
21 TIME MODE	経過時間と残り時間の表示を切り替えます。

・「Scratch Live」は、Serato Audio Research 社の登録商標です。